

『ひこね考古学ミーティング2026』

【開催趣旨】

彦根市と滋賀県立大学では、令和4年度に「彦根市荒神山古墳群の調査研究に関する覚書」を締結し、荒神山古墳群の共同調査を開始しました。覚書では、調査成果に関して「相互の連携のもと積極的に公表・公開する」としており、今回、その覚書に基づき共同で啓発事業「ひこね考古学ミーティング」を企画しました。

「ひこね考古学ミーティング」では、行政・大学・地域が一体となって、荒神山古墳群をはじめとする彦根市内の遺跡や文化財を楽しみながら学び合い、その重要性について考え、次世代に守り伝えていく場にしたいと考えております。

つきましては、上記趣旨に基づき、「ひこね考古学ミーティング2026」を下記の内容で開催いたします。

1 日 時

令和8年(2026)10月3日(土) 13:00～16:00 (※12:00より受付開始)

2 会 場

滋賀県立大学 A2-202 教室

※駐車場は、滋賀県立大学の北駐車場を利用

3 内 容

受付開始：12:00～

開会挨拶：13:00～13:05 井伊 岳夫 (彦根市観光文化スポーツ部文化財課長)

日程・趣旨説明：13:05～13:10 事務局

基調講演：13:10～14:00

「曽根沼水中遺跡と霸流村壠田図 一沼に沈んだ奈良時代の水田―

佐藤 亜聖 (滋賀県立大学人間文化学部教授)

報告1：14:00～14:30

「彦根市のカナダ移民の活動について」

松宮 哲 (滋賀・カナダ移民研究会)

資料の公開と解説：14:30～15:10

※彦根市文化財課埋蔵文化財専門職員の解説とともに、福満遺跡出土遺物を展示予定。

また、荒神山古墳群出土遺物を展示いたします。

さらに今回はカナダ移民関係資料についても展示予定です。

報告2：15:10～15:30

「発掘調査速報！福満遺跡 第31次発掘調査」

川村 峻太 (彦根市文化財課)

報告3：15:30～15:50

「荒神山古墳群 近年の調査成果」

中村 優月 (滋賀県立大学人間文化学研究科大学院)

事務連絡：15:50 事務局

閉会挨拶：15:50～16:00 金 宇大 （滋賀県立大学人間文化学部准教授）

4 定 員

150 人（先着順・申込み不要）

5 募集対象

どなたでも参加可能。特に彦根市の文化財や歴史に興味関心のある方。

6 参 加 費

無料

7 問い合わせ先

彦根市観光文化スポーツ部文化財課 文化財係

電話：0749-26-5833

FAX：0749-26-5899

メールアドレス：bunkazai@mx.hikone.ed.jp

※発表機関・発表者への直接のお問い合わせはご遠慮願います。